

JR 関西本線

加茂～亀山 3/13から
ICOCA等利用可

IC改札機導入で便利に

利用促進と電化を進める会 田山雅敏会長インタビュー

3月13日(土)のダイヤ改正に合わせて、JR西日本は従来のICカード乗車券(ICOCAなど)の利用可能エリアを拡大し、これまでICカードが利用できなかった関西本線・加茂～亀山間でも、車載型IC改札機の導入によってICOCAが利用できるようになります。JR西日本・東海の両エリアをまたぐICカード定期券も発売され、通勤・通学の定期利用を中心に沿線の利便性向上に期待が高まっています。



▲関西本線の利便性向上に向けた取り組みや思いを語る田山会長

今後は、長らくJR西日本へ、ICカード導入を利便性向上につなぐさまざまな要望活動を続けてきたJR西日本本線利用促進と電化を進める会(以下「会」と呼ぶ)の田山雅敏会長(上野駅・電化を進める会)と、民間企業や沿線地域・公共団体など

「進める会の成り立ちを教えてください」
田山会長 元々は昭和63(1988)年発足の「JR関西本線復興会」として、民間企業や沿線地域・公共団体など

「望みを伺いました」
田山会長 元々は昭和63(1988)年発足の「JR関西本線復興会」として、民間企業や沿線地域・公共団体など

「JR西日本に事情が行ってきた。しかし平成7(2000)年ごろから、利用の減少が目立つようになったため、まずは関西本線を使う人達や、うと、近年は「利用促進」と利便性の向上を第一とした活動

乗降時に車載器で 接続駅は改札口でタッチ

▲乗車時は青色の車載器にタッチ
▼柘植 駅改札のIC専用自動改札機を利用。草津線・乗り継ぎ場合はタッチ不要
▼伊賀上野 乗車時は車内の青色IC改札機、降車時は同様に黄色のIC改札機にタッチ

▲降車時は黄色の車載器にタッチ

▲鳥ヶ原駅に停車中の車両

以西は奈良、大分方面、東は四国・通学圏への通勤、通学、観光、ドライブなど、さまざまな生活様式や行動パターンは変化していますが、ようやく技術的にもICカードの利便性が可能になり、日々の移動に関西本線を使って頂く可能性が広がっています。

私たちは、単に鉄道の利用促進だけでなく、まちに効果も期待しています。例えば、山を隔てた「忍野のまち」である伊賀と甲賀のように、沿線の自治体が境を越えて連携し、定期客の利用を円滑にするような環境整備、広域での観光戦略などを考え、進めたいと思っています。

伊賀地域と周辺の公共交通の将来についてお聞かせください」
田山会長 現在の関西本線の運行本数は、平日時間に1本程度、金土日を除く、他区間との接続も決して良いとは言えず、通勤・通学利用を促進していくうえで大きな課題と感ずています。しかし、鉄道は一度廃止になると、再び整備・敷設されることは限りなく難しいと言われ、代わりがなかなか見つからない。例え将来的に「リニア」の中継駅に整備が進められれば、関西本線の位置付けや重要性も変化し、存在価値が高まってくると思っています。

公共交通安全 新たな可能性を

廃止になると、再び整備・敷設されることは限りなく難しいと言われ、代わりがなかなか見つからない。例え将来的に「リニア」の中継駅に整備が進められれば、関西本線の位置付けや重要性も変化し、存在価値が高まってくると思っています。

鳥ヶ原駅に停車中の車両

以西は奈良、大分方面、東は四国・通学圏への通勤、通学、観光、ドライブなど、さまざまな生活様式や行動パターンは変化していますが、ようやく技術的にもICカードの利便性が可能になり、日々の移動に関西本線を使って頂く可能性が広がっています。

3/13より JR関西本線加茂駅～亀山駅間が新たにICOCAご利用エリアに

ぜひご利用ください

ICOCAなど交通系ICカードの利用方法

乗るときは **青色** のIC改札機、
降りる時は **黄色** のIC改札機にタッチ!

※ご利用できる駅は、笠置・大河原・月ヶ瀬口・鳥ヶ原・伊賀上野・佐那具・新堂・加太・関です

進行方向
ワンマン
運送機
乗降口

① 乗車時にタッチ
② 降車時にタッチ

2両目のドアは開きません

関西本線

加茂 笠置 大河原 月ヶ瀬口 鳥ヶ原 伊賀上野 佐那具 新堂 柘植 加太 関 亀山

新しくICOCAがご利用いただける区間
既にICOCAがご利用いただける区間
TOICAエリア

※柘植駅は駅改札口設置のIC専用自動改札機を利用
※加茂駅やその他のICOCAエリア駅では駅改札口設置の基本型自動改札機を利用
※亀山駅から入場の際は、駅改札口設置の基本型自動改札機、出場の際は駅改札窓口設置のIC専用自動改札機を利用
詳しくは⇒ [ICOCA](#) [検索](#)

1時間1本じゃ不便? 利用状況を知っていますか

JR関西本線(加茂～亀山間)の沿線にお住まいの皆さんにとって、「ダイヤが1時間に1本しかないから不便」という不満があると思います。ですが、鉄道の利用状況は年々減っており、類似傾向にある他のJR西日本路線と比べるとまだ列車本数は確保されているのが現実です。

JR関西本線利用促進と電化を進める会では、JR西日本への要望活動を積極的に行っており、中でも最優先されている事項は、「関西本線(加茂～亀山間)の運行本数の維持」です。引き続き、運行本数の維持を要望するとともに、ICOCAエリアに含まれ利便性が向上した関西本線の利用を促進する活動を進めます。

年度	加茂	笠置	大河原	月ヶ瀬口	鳥ヶ原	伊賀上野	佐那具	新堂	柘植	加太	関	亀山
2009	2,824	315	76	219	203	752	176	269	418	62	319	2,108
2019	2,208	186	38	116	113	525	105	195	308	48	243	2,156

※柘植駅・草津線乗客含む ※亀山駅・紀勢本線乗客含む

JR関西本線利用促進と電化を進める会

民間企業・各種団体・自治体・個人で協力し利便性向上への要望活動や利用促進に取り組んでいます。皆さんも一緒に参加しませんか?

個人会員 1,000円
年会費 団体 5,000円
企業 10,000円

入会ご希望の方は、事務局(伊賀市役所交通政策課) ☎0595-22-9663

または右記QRコードの入会フォームからお申込みください

★会員募集中★ 伊賀市外の方も大歓迎!!

その1つが、沿線ウォークによる利用促進です。

伊賀の里 歴史ウォーキング

■日時 4月4日(日) 10:30～13:00ごろ
(集合 10:20 JR伊賀上野駅前)

■コース 様の名所・かたや、伊賀流忍者博物館を楽しめる魅力的なコースです。鉄道を利用してご参加ください!
[JR伊賀上野駅→桜並木通り→だんじり会館→寺町通り→上野天宮→餅田製菓店→伊賀上野城→伊賀流忍者博物館(入館の解散)] ※距離約6km ※小学生以下は保護者同伴

■申込方法 【上野商工会議所 ☎0595-21-0527】までお電話ください(先着50人)

■申込締切 3月31日(水) 17:00まで

新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の対策をとりながら実施いたします